

# 第49回全日本実業団ボウリング選手権大会

## < 開催要項 >

- 主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会
- 後援 全国ボウリング公認競技場協議会  
東京ボウリング公認競技場協議会
- 主管 全日本実業団ボウリング連合 東京都ボウリング連盟
- 開催月日 平成28年11月25日（金）～27日（日）
- 会場 東大和グランドボウル（公競No.113-112）  
〒207-0022 東京都東大和市桜が丘1-1330-19 ☎042-516-1556
- 競技種目 5人チーム戦（男子・女子混合可）
- 競技方式 デュアルレーン方式（アメリカ方式）で実施する。
- 競技方法 予選 1人9ゲーム（チーム合計45ゲーム）の競技を行い（3ゲームごとにレーン移動）、その合計得点の上位より28チームを決勝出場チームとして選出する。  
決勝 1人3ゲーム（チーム合計15ゲーム）の競技を行い、予選45ゲームの得点を加算し、合計60ゲームの総得点により順位を決定する。
- ハンディキャップ 1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。
- |    | 49歳以下 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70歳以上 |
|----|-------|--------|--------|-------|
| 男子 | 0     | 5      | 10     | 15    |
| 女子 | 15    | 20     | 25     | 30    |
- 年齢基準は平成28年4月1日現在の満年齢とする。
- 競技規程 JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。
- 同位の裁定 予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。  
但し、決勝において1位と2位が同点の場合は各チーム1名の競技者による9・10フレームの決定戦により順位を決定する。
- 参加資格 平成28年度JBC実業団会員で、各連盟より選出されたチーム及び前年度優勝チーム
- チーム編成 1) 同一実業団メンバーで編成すること（男・女混合可）  
2) 補欠選手登録は、1チーム1名とする  
3) 同一実業団から2チーム以上の参加も認める
- 参加割当 JBC競技委員会にて別紙のとおり割り当てる。

施設使用料 1チーム 59,000円 (1名 11,800円)

褒 賞 チーム 優勝～第6位  
ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞  
(予選9ゲームのみ対象・ハンディキャップ込み)

個 人 第1位～第3位  
(男・女別、予選9ゲームトータルピン・スクラッチ)  
ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞  
(予選9ゲームのみ対象・スクラッチ)

決勝戦出場賞 決勝出場全チームに授与  
参加賞 参加者全員に贈る

申込締切 平成28年10月24日(月)

申 込 先 東京都ボウリング連盟  
〒108-0014  
東京都港区芝4-12-4 名倉堂ビル202号室  
TEL : 03-3452-4174 FAX : 03-3452-4466  
E-mail office@tokyo-bowling.com

送 金 先 別紙送金明細書参照のこと。  
なお、送金締切日は、平成28年10月26日(水) 厳守のこと。

- 注意事項
1. 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
  2. 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。
  3. 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
  4. 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
  5. 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査は200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
  6. 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
  7. 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
  8. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。